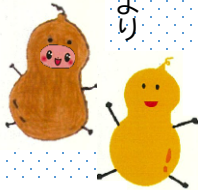


～創立50周年おめでとう！今までありがとう～安達東高校特集⑧

# かわら版

いわし

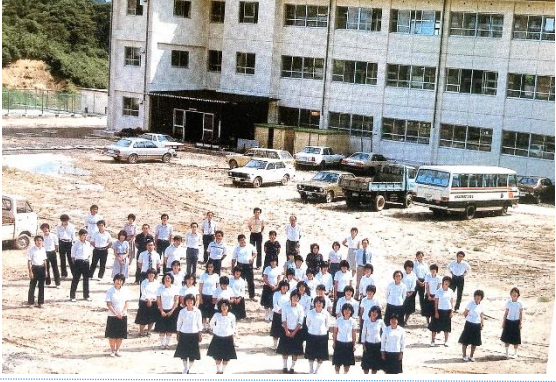
集落支援員だより



安達東高校卒業生の声を紹介します！

安達東高校は令和五年四月から二本松工業高校と統合されます。去る三月一日には安達東高校最後の卒業式が行われました。高校の歴史を振り返る締めくくりとして、卒業生から高校時代の思い出や在校生へのメッセージを紹介します。

昭和55年、56年の昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭和55年、56年、昭



★佐久間さんプロフィール★  
卒業後は岩代町役場に勤務し、岩代支所長を務めた後、定年退職。平成15年から安達東高校の同窓会会長を13年間務め、母校に貢献。趣味は野菜づくり。

私は安達東高校の第一期卒業生にあたり、安達高校岩代分校生として入学し、安達東高校生として卒業しました。当時は、友人に会えるのが嬉しくて、真剣に勉強した記憶はなかったですね(笑)。稲刈りなど農作業をみんなで一緒にしたことも楽しい思い出です。安達東高校になってからは、安達高校岩代分校という名前がなくなってしまうことに一抹の寂しさもあり、少し複雑な思いを感じていたことを覚えています。

在校生の皆さんには「社会人になつてからが勝負」という言葉を贈りたいです。目標をもって行動することや、社会人になってからどんな風に仕事と向き合うかが大事だと思えます。また趣味を持つ



★山崎さんプロフィール★  
卒業後は幼稚園教諭として働き、道の駅「さくら郷」の前身となるビニールハウスの直売所を近隣の主婦6人で立ち上げた。その後、長年の夢だった農家民宿清峰園を夫婦でスタート。

「卓球に燃えた高校時代。家政科で学んだ四年間が、現在の人生に大いに役立っています」  
昭和五二年卒 山崎友子さん

ことも人生に楽しみをもたしくくれると思います。

私は安達東高校生として入学して卒業した最初の学年にあたります。思い出さず先んずから浮かぶのは部活の卓球に燃えていたことです。当時は同じ体育館で複数の部活が行われていたので、賑やかでした。学校祭で寸劇をしたり、友達の家に行き、時間を忘れておしゃべりしたことも思い出に残っています。



▲卓球部のキャプテンとして全国大会へ出場した思い出

親に勧められた家政科で学びましたが、調理の基礎、和裁をはじめ当時学んだことが今の仕事にも役立っています。後輩のみなさんには、ぜひ夢を持ってほしいですね。私自身結婚後に仕事を通して夢を叶えるようになったので、夢のパワーこそ人生を豊かにしてくれると実感しています。

★佐久間さんプロフィール★  
卒業後は県内の大学に進学し、個人で円盤投げを継続。「小浜が大好き。地元を盛り上げたい」という思いから実家に戻り、会社勤めの傍ら祭り等で活躍。



在校生の皆さんには十代の今だからこそできることがあると思うので、興味のあること、頑張れることに取り組んでほしいです。

部活に夢中になった高校時代を送れたことが嬉しいです。

先生に「陸上競技やってみては？」と勧められ、その熱意に負けて入部。円盤投げを中心に部活中心の三年間を送るようになりました。練習の成果もあり三年生のときにインターハイで全国大会に出場。沖縄で開催されたので母と大会後に旅行もできて、楽しい思い出になりました。良い先生に出会えて、部活に夢中になった高校時代を送れたことが嬉しいです。

「円盤投げで全国大会へ出場。陸上競技部として男子に混じってよく食べよく練習しました」  
平成二三年卒佐久間陽日さん



▲当時、新聞でも佐久間さんの活躍が報じられた

# I Love Iwashiro ⑳

## 小浜・桜散歩道

岩代を愛する人がすすめる魅力あるスポットを紹介。二十回目は小浜のさくら散歩道です。



▲図書館そばの坂道からの眺め

小浜の街並みを一望できる散歩道は、岩代図書館から小浜小学校の前を通り、小浜城址へと向かう起伏の多いコースです。

岩代図書館から小浜小学校へ下る坂道には桜の大木があり、眼下には小浜の街並み、遠くには安達太良山が一望できます。

小学校から小浜城址への道沿いにも桜を愛でられるスポットがあり、目を楽しませてくれます。途中、かなり急勾配の上り坂もありますので、呼吸を整えながらのんびり歩くといいでしよう。

小浜城址の桜も見事です。晴れた日には、本丸一曲輪跡から安達太良山や吾妻連峰の山並みを見渡すことができます。



▲小浜城址周辺の桜並木

帰りは同じ道を引き返すのもいいですが、少し遠回りして、岩代支所への下り坂で春景色を楽しむこともできます。

また岩代支所の敷地内にも桜並木があります。岩代支所から坂道を登れば、もと来た道に戻ります。途中に眺めやすい二ツ石稻荷神社があり、境内に桜の大木もありますので、ぜひ立ち寄ってみてください。



▲小浜城址からの眺め。二ツ石稻荷神社も



◆岩代図書館、小浜城址、岩代支所、二ツ石稻荷神社、岩代図書館への道のりは約二、五キロ。起伏が多いので、ゆっくり歩いて一時間程度が目安です。城下町の春を楽しんでください。  
(推薦者/岩代支所定住支援員)

## 「岩代の皆さん、3年間ありがとうございました！」元地域おこし協力隊 内山祐樹さん

卒隊を迎え、感謝のメッセージを紹介します！



▲「さくらの郷」でレジ打ちなど体験できたことで色々な人と出会え、楽しかったです！

「地域おこし協力隊として道の駅『さくらの郷』で活動させていただいた三年間があっという間でした。百目木の空き家を借りて住んでいたのですが、近隣の方に畑を貸してもらい野菜づくりを教わったり、道の駅では蕎麦打ちやうどん打ちを学んだり、初めての体験ばかりでした。

皆さん、とても親切なので岩代を去るのは寂しいですが、この春から縁あって双葉町の産業交流センターで働くことになりました。きっと「さくらの郷」の蕎麦の味が恋しくなると思いますので、時間を見つけて時おり食べに来たいと思っています。「さくらの郷」や岩代の皆さん、本当にお世話になりました。また、見かけたら声をかけていただき嬉しく思います。よろしくお願いたします。

## 集落支援員・活動報告

市社会福祉協議会の呼びかけにより、二月八日(土)午前九時、岩代支所二階大ホールで第二回協議体が開催されました。今回は「地域で安心して暮らしていくために」というテーマで、約四十名の各団体の代表や行政区長等が参加。地元で支え合い活動を実践している二団体の代表者を招き、活動内容等について発表していただきました。続いて班ごとの話し合いが行われ、内容を発表しました。

◆やまびこ会代表 佐藤薫さん  
生徒数減少に伴い、父兄だけでは行き届かなくなった新殿小学校周辺の草刈り等、環境美化活動を行う地域住民のボランティアが昨年からはスタート。活動を通して参加者同士が久しぶりに集い、近況を話し合う交流の場にもなっています。

◆れいわクラブ 佐藤実さん  
西勝田西部会館で「いきいき百歳体操」を毎週開催しているサロンの代表。体操に来るために車に同乗したり、声を掛け合ったりと支え合いが生まれています。一年一回は日帰りバス旅行もしたそうです。



▲地域別に分かれて話し合い